

～コナラ・サクラ・ツツジ・アケビ
 …… 春の森は 花ざかり～

花と若葉を楽しんで歩きましょう
 先月 ヒサカキを観察したように 雄花 雌花
 両性花 ていねいに 探してみませんか ……
 野鳥や昆虫たちも 忙しそう 相生山の春爛漫

コナラ

ミツバアケビ

ザイフリボク

カマツカ

バラ科 のなかまたち in 相生山 その1 (サクラ属以外)

No	属	標準和名	漢字表記	樹形	花	葉	果実	用途	備考
6	バラ	ノイバラ	野茨	落葉低木	5月・白・円錐花序	奇数羽状複葉・軟毛・棘	9~11月・偽果・液果	台木・香水・薬用	同属にミヤコイバラ、テリハノイバラ等
7	リンゴ	ズミ	酢実	落葉亜高木	5月・白・散花序	長枝の葉 切れ込み	10月・ナシ状果	台木・染料・果実酒	相生山の華 別名:小梨
8	カマツカ	カマツカ	鎌柄	落葉亜高木	4月・白・散花序	カマツカ色の新芽・紅葉	11月・ナシ状果	柄・鎌、洋傘 別名:牛殺し	谷筋に多い
9	カナメチ	カナメモチ	要藟	常緑亜高木	5月・白・散花序	革質光沢・赤芽藟	12月・ナシ状果	材堅い 扇の要	尾根筋
10	シャリンバイ	シャリンバイ	車輪梅	常緑低木	5月・白・円錐花序	革質光沢	11月・ナシ状果	分離帯・大島紬の染料	耐潮性
11	ザイフリボク	ザイフリボク	采振木	落葉亜高木	4月・白・散花序	若葉裏白軟毛	10月・ナシ状果	庭木・公園	別名:幣桜 June berry
12	アズキナシ	アズキナシ	小豆梨	落葉高木	5月・白・散花序	葉脈目立つ・黄葉	11月・ナシ状果	建築・器具・果実酒	別名:秤の目

ツツジ科 のなかまたち in 相生山

No	属	標準和名	漢字表記	樹形	花	果実	特徴
1	ツツジ	コバノミツバツツジ	小葉の三葉躑躅	落葉低木	葉の展開前	蒴果	雄しべが10本
2		モチツツジ	鶉躑躅	半常緑低木	葉の展開と同時に		葉・萼・花柄に腺毛
3		ヤマツツジ	山躑躅	半常緑低木	葉の展開と同時に		葉両面に褐色伏毛
4	スノキ	ウスノキ	臼の木	落葉低木	花・果実に稜	液果	冬芽・果実の形
5		ナツハゼ	夏櫨	落葉低木	5月総状花序		葉表粗い毛
6		シャシャンボ	小小坊	常緑亜高木	6月総状花序		葉裏主脈に突起
7		ネジキ	振木	落葉亜高木	5月総状花序		蒴果



コバノミツバツツジ

相生山のツツジ属を
 ミカワ(三河)ツツジ
 ミヤコ(都)ツツジ など
 さらに分類することも
 あります

memo

ご案内 王滝Day

御嶽山の噴火などで
 延期していた王滝村
 訪問を再開します

ラブリアーアの森
 山菜採り即天ぷら
 田野原へ残雪ドライブ

5月24日(日)

詳細は古川まで

今回は 5月10日(第2日曜)

1部 9:30~12:00

テーマ 夏の始まりヒメボタルの予感

2部 13:00~14:40

計画廃止の『道路』を歩いてみよう



ウスノキ

モチツツジ

連絡先 (古川)

tell/fax 052-821-6463

ダイヤル 080-5124-6463

e-mail: viva_forest@yahoo.co.jp

ホームページ: ラブリアーア → 検索

バラ科のなかまたち in 相生山 その2 桜 〈落葉高木10~25m〉

No	属	標準和名	漢字表記	花期	花	萼片	葉	腺点(蜜腺)	毛	特徴
1	サクラ	エドヒガン	江戸彼岸	葉の展開前	淡紅(白)2.5cm	鋸歯	光沢 濃緑	葉身基部	萼・花柄・葉両面・葉柄密	萼筒壺形 長寿命
2		ソメイヨシノ	染井吉野	葉の展開前	淡紅 4cm	鋸歯	表光沢 裏淡緑	葉身基部・葉柄上部	萼・花柄・葉裏(散)・葉柄	萼筒壺形くびれ小 植栽 短命
3		オオシマザクラ	穴島桜	葉の展開後	白 3~4cm	鋸歯	表濃緑光沢 裏淡緑	葉柄上部	無毛	桜餅 薪炭材 伊豆~房総
4		ヤマザクラ	山桜	葉の展開後	淡紅 2.5~3.5cm	全縁	裏帯白	葉柄上部・赤色	無毛	材多用 芳香 長寿命
5		カスミザクラ	霞桜	葉の展開後	白 2~3cm	全縁	光沢 裏淡緑	葉柄上部	萼・花柄・葉両面(散生)	ヤマザクラ 山地性 花期遅い



これから見頃を迎えます

シンボルコナラ

「オアシスの森づくり」調査報告書 1996年より

右は 相生山緑地 ひと昔前の画像です 農地が多いことが分かります
 上は「オアシスの森」整備計画 20年前の図面です 比べてみてください
 人と自然の関わり 分かりやすい樹木の例として サクラ をとりあげました
 植生の変化など いろいろ想ってみませんか？

世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議

1 構成員

◎市長、○新開副市長、岩城副市長、田宮副市長、市民経済局長、環境局長、健康福祉局長、子ども青少年局長、住宅都市局長、緑政土木局長、消防長、天白区長（◎会長 ○副会長）

2 検討事項

- 各局の役割分担及び検討の進め方
- 弥富相生山線の道路事業の廃止
- 弥富相生山線の近隣住宅地への通過自動車の入り込み対策
- 相生山緑地の整備
- 市民への説明及び市民意見の聴取
- 作業部会への検討指示
- その他必要と認めること

3月26日 名古屋市は 庁内会議として
世界のAIOIYAMAプロジェクト検討委員会 を
設置しました

市の公式ホームページから資料の一部を
ダウンロード 紹介します

相生山の四季を歩く会事務局

作業部会

1 構成員 関係局区の課長級職員（ただし部会長は部長級職員）

2 作業部会

道路事業廃止作業部会、交通対策作業部会、緑地整備作業部会

3 検討事項

- 検討会議における検討事項の課題抽出
- 市長構想の具体化方策

<道路事業廃止作業部会>

・弥富相生山線の道路事業の廃止に伴う周辺道路ネットワーク への影響
および代替案

<交通対策作業部会>

・弥富相生山線の近隣住宅地への通過自動車の入り込み防止（交通規制・通行許可証等）

<緑地整備作業部会>

- ・新しい名所となる仕掛けづくり
- ・建設済みの道路部分の活用
- ・ユニバーサルデザインに配慮した施設整備
- ・緊急車両の通行に配慮した園路整備

<作業部会共通>

- ・市民への説明及び市民意見の聴取の具体策
- ・関係機関との協議 ・名古屋市都市計画審議会への付議議案

当面の作業内容

課題の抽出、検討範囲の決定、検討スケジュールの作成

平成 26 年 12 月 26 日

相生山について

名古屋市長 河村たかし

以下の考えに基づき、速やかに名古屋市都市計画審議会に諮問し、ご審議頂く。

1. 弥富相生山線の道路事業は廃止する。
2. 近隣住宅地への通過自動車の入り込みについては、住民の安全のため、例えば、近隣住民には通行許可証を発行して住民の自動車通行を確保しつつ一部区間の道路を通行止にするなど、住民にとって最も使いやすい措置を愛知県公安委員会・警察に要請する。
3. 相生山緑地は、
 - (1) 道路部分を含めて都市公園及び緑地として都市計画決定し、例えば、世界から「AIOIYAMA」と呼ばれるような名古屋の新しい名所となる公園として整備する。
 - (2) 建設済みの道路部分は壊すことなく、公園施設として活用する(※1)。
 - (3) 子どものキャンプ場や障がい者のリハビリや活動の場として活用できる「ユニバーサルデザイン都市公園(※2)」として整備する。
ただし、都市公園の管理のため、公園内に一車線相当の「園路」を設けて下山畑口から相生口までつなげ、救急車などの緊急車両は通行できるようにする。

※1「建設済み道路の公園施設としての活用」

名古屋市が推進する「みちまちづくり」やニューヨークの「ハイレン公園」の考え方を活かし、建設済みの道路上にキャンプ場や遊歩道などをつくる。

※2「ユニバーサルデザイン都市公園」

障がい者を含めてだれでもが利用しやすいように設計されている(ユニバーサル)都市公園のこと。
平成 20 年 1 月に国土交通省から「都市公園の移動等円滑化整備ガイドライン」が出されている。

2014. 6. 17

名古屋市長 河村たかし様

相生山の四季を歩く会 事務局代表 古川 善嗣
ラブリーアース J a p a n 事務局 望月あけみ
名古屋市南区豊 4-22-10 tel/fax : 052-821-6463

「市道弥富-相生山線建設計画」への提案書

- I 相生山緑地の道路予定地は大都会に残された生物多様性の象徴・基地的存在として位置づける。
- II 相生山緑地に生育するすべての“種”の“暮らし”、その本来の生態を生育場所・生育環境を破壊することなく、まるごと保全し、観察・学習・体験・いこいの場として活用する。

1 具体的には例えば

- 1) 新たな散策路は、環境を破壊するので、最小限にとどめる。
- 2) 自転車などの車両は入れない。
- 3) 植林・植栽はしない。自然の遷移に任せ、裸地→極相林への学習の場とする。
- 4) ネイチャーセンター・展示施設などを建設するなら、エコシステムを取り入れ、その見学もできるようにする。 地下鉄など公共交通機関から近い場所が望ましい。
 - ①ソーラーパネル(太陽光)・風力などによる発電
 - ②雨水利用のトイレ
 - ③薪ストーブ暖房 ← 緑地内で調達できないか?
 - ④木造建築 ← 「道路予定地」人工林のヒノキ間伐材は?

2 建設済みの「道路」部分は、原状復帰が望ましいが、財政的困難が伴うなら、全体を「ESD2014 モニュメント」として保存管理する。 さらに、

1) シェルター部

- ①森の観察地点
- ②散策休憩場
- ③憩い・語らいのベンチ
- ④トイレの併設は不可能か?

2) 下山畑からの開口部

- ①散策路を残し閉鎖
- ②駐輪場——緑地の自然保全の観点から駐輪場は設置しない。
- ③(小規模な)案内人駐在所
- ④トイレ、休憩所

3) 相生口からの開口部

- ①入り口のみ駐車場(現状の2倍程度に限定)
- ②ヒメボタル鑑賞時のみ、奥(西方向)20台程度の駐車場として開放できるように維持管理。
- ③舗装面ははがして、上記以外は裸地に戻す。
- ④上記③を市民農園として活用も可能?
- ⑤一部は上記1-4)項、ネイチャーセンター用地とすることも可能か?